

114
A 4568



別冊禮服用之節礼式每冊式部寮
見込之付申 禮院之主取控之申
書記之控所也

五申上日廿四

礼院

大正十一年四月
禮院印

3
1
巻



別冊愚意之屬々下ヶ紙ヲ以テ
申上ル尚御評議希ハ入ル其レ余ハ
異存無ク之レ也ハ申上ル也

壬申十月十五日

坊城式部頭

正

院

南

中

書

一 禮服着用之節ノ禮式

一 拜賀式

元旦並新年宴
會天長節

一 宮内離宮等ニ於テ臨時場宴ノ式

一 行幸ノ路頭ニ外國人接遇ノ式

右取調之上別冊ニ出ル也

壬申上月十日

右院

議長

儀制課

副議長

禮服着用之節禮式

宮中暨坐上照シテ着サル時ノ禮式ニ事

常禮

立テテカラ領ス

敬禮

両手ヲ垂レ少シク腰ヲ屈ム

最敬禮

手ヲ膝上ニ當テ拜ス

路上帽ニ着クル時ノ禮式三等

常禮

少シク帽ヲ脱ス

敬禮

帽ヲ脱シ少シク股ヲ屈

最敬禮

太政官

至尊拜式

路傍ニ止リ帽ヲ脱シ手ヲ膝上ニ當テ拜ス

神拜式

最敬禮ヲ行フ可シ

判任ノ勅奏ニ對シ判卷ノ勅任ニ對スル敬禮ヲ行

フ可シ

但答禮ハ常禮タル可シ

勅奏判トモ同等内ノ人ニ對スル時ハ互ニ常禮ヲ

禮

膝上ニ當テ拜ス

有クル時ノ禮式三等

シク帽ヲ脱ス

脱シテシク腰ヲ屈

禮

ニ止リ帽ヲ脱シ手ヲ膝上ニ當テ拜ス

禮ヲ行フ可シ

對シ判卷ノ勅任ニ對スル敬禮ヲ行

禮ハ常禮タル可シ

同寺内ノ人ニ對スル時ハ互ニ常禮ヲ

大政官

臣民ノ礼ハ敬禮常禮ニ種ナリハ三等六分ニ難シ尤ノ文ニ改テ
如何
委任官判任官共ニ勅任官ニ對スルハ敬禮ヲ行フヘシ判任官
ノ委任官ニ對スル時モ同ニ以テ敬禮ヲ行フヘシ

勅任官判任官ノ差等少ク不分明
三等ニ班然メウ、如何

行フ可シ

公門内

知ルト知ラサルトヲ論セズ相當ノ禮ヲ行フ可シ

公門外

相知ラサル者ハ高官ノ人ト雖モ必ニ禮式ニ

行フニ及ハス

車馬禮式

最敬禮ヲ行フ寸ハ下乗下馬タル可シ

常禮敬禮ヲ行フ時ハ下乗下馬ニ及ハス

禮服着用ニ節禮式

宮中暨坐上帽ヲ着サル時ノ禮式

三等

常禮

立チテナカラ領ス

敬禮

両手ヲ垂レ少シク腰ヲ屈ム

最敬禮

手ヲ膝上ニ當テ拜ス

路上帽ヲ着クル時ノ禮式三寺

常禮

少シク帽ヲ脱ス

敬禮

帽ヲ脱シ少シク膝ヲ屈

最敬禮

但常服ノ節ト雖田圃斷手

常禮敬禮ヲ行フハ下乗下馬ニ及ハス

壬申二月

左院

拜賀式

元旦朝拜

式部寮正殿ニ御座ヲ設ク

第六字三職以下諸省府縣在京ニ奏任者ハ上

大禮服參 朝名簿ニ式部寮ニ出ス故階

ヲ不參ノ者ハ其由ヲ奏上スルニ似參朝六

字ニ後ルハ遲參トシ不參者ハ六字ニ後

ルハ奏上セサル者トシテ相學

拜

御座ヲ設ク

下諸省府縣在京、奏任ハ上

朝名簿、式部寮ニ出ス、故階

其由ヲ奏上ス、ハシ、但、奏、朝、六

進、参、ト、シ、不、参、ハ、六、字、ニ、後

サ、ル、者、ト、シ、テ、相、學

四討アルハ至當ト出現然行ニ難カルヘシ

失誤朝賀及ヒ失儀ノ律アルハ罰アルヘキト勿論ナリ但シ其介、
トナルトハ式部寮ノ所置ニアルヘシ

拜

御座ヲ設ク

下諸省府縣在京ニ奏任ハ上

朝名簿ニ式部寮ニ出ス故階

其由ヲ奏上スハ朝六

進参トシ不参六字ニ後

サレ共

此字ヲ除カセ

四訂アルニ至當ト出現然行ニ難カルヘシ

第七字前式部寮参 朝ノ

ニ到リ次第ニ列立セシム 院朝帶劔

御坐南面群臣北面東上 御坐東面ノ時ハ群臣西面上

第一列三職第二列議長卿長官第三列副議

長以下スヘテ官等表ノ順序ニ随テ知

列立ス帶劔

第七字 出御 此間奏樂 群臣磬折

御坐定テ群臣最敬禮ス

大臣ヲ召テ宣命ヲ賜フ

大臣進テ 御前ノ左側ニ立テ宣命ヲ宣ル

此間磬折

群臣最敬禮ス

大臣水所ニ復シテ最敬禮ス奏

入御 群臣磬折

了テ末列ヨリ次第ニ退下

式部寮参 朝ノ序

第二列立セシム 院帶 鈕

群臣北面東上

御坐東面ノ時ハ 群臣西ニ上

職第二列議長卿長官第三列副義

ハテ官等表ノ順序ニ随テ知ニ

鈕

出御

此間奏樂

群臣磬折

群臣最敬禮ス

テ宣命ヲ賜フ

御前ノ左側ニ立テ宣命ヲ宣ル

禮ス

ニ復シテ最敬禮ス 奏

臣磬折

ヨリ次第ニ退下

息

敬礼ニ同シ敬礼ト改ムヘシ下曰

磬折ニ三等礼ノ外ニ其敬礼ニ當リ

符紙之通り可然

第九字 皇族華族ノ朝拜右ニ同シ

正月五日 新年宴會

式部寮正殿上下ノ壯衣束ヲ奉仕入食卓倚子等次第ニ羅列ス

第十字 三職以下諸省及府縣在ノ奏任官以上大禮服參 朝式部寮ニ名簿ヲ

出ス等元旦ニ同シ

第十一字 式部寮群臣ヲ率テ倚子ニ着

カシム但脱帽脱劔ノ事

御前ノ左右第一行三職左右第二行議長諸省卿長官以下勅任官奏任官次第ニ着

出御群臣磬折

御坐定テ群臣倚子ニ着ク

大臣宣命ヲ宣ル此間群臣磬折了テ最敬禮シテ倚子ニ着ク

大政官

皇族華族ノ朝拜右ニ同シ

年宴會

殿上下ノ壯衣束ヲ奉仕ハ食卓倚

不ニ羅列ス

一職以下諸省及府縣在ニテ奏

大禮服參 朝式部實ニ名簿

且ニ同シ

式部寮群臣ヲ率テ倚子ニ着

脱帽脱劔ノ事

左右第一行三職左右第二行議長諸

官以下勅任官奏任官又第一ニ着

臣啓折

群臣倚子ニ着ク

命ヲ宣ル此間群臣啓折了テ最

倚子ニ着ク

脱劔ニ着ク

脱劔ニ字可削

侍參ニ通一可也

皇族華族ノ朝拜右ニ同シ

年宴會

殿上下ノ装束ヲ奉仕ス食卓倚

小ニ羅列ス

一職以下諸省及府縣在ニテ奏

大禮服參 朝式部實ニ名簿

且ニ同シ

式部寮群臣ヲ率テ倚子ニ着

脱帽脱劔ノ事

右第一行三職左右第二行

官以下勅任官奏任官又第一着

臣啓折

群臣倚子ニ着ク

命ヲ宣ル此間群臣啓折了テ最

倚子ニ着ク

脱劔不及也

侍奉之通一可也

酒盃御膳ヲ供ス

同群臣ニ賜フ居トテ大臣天氣ヲ候フ

酒ヲ供ス群臣ニ賜フ

御箸下ル群臣應之

舞樂ニ曲此間次第ノ物ヲ供シ群臣ニ賜フ

入御群臣磬折了テ退下

六日皇族華族賜宴

右ニ同シ

一 天長節

新年宴會ノ式同シ

壬申 四月

儀制詳

宮内雜宮等ニ於テ臨時賜宴之式

宮内離宮等ニ於テ臨時賜宴ノ式

侍宴ノ官員小禮服ニテ參 但脱帽 内便宜ノ席ニ候

ス賜宴ノ席ニ食卓數箇ヲ設ク第一卓ニ

御椅子ヲ設ク第二卓以下ヲ臣下ノ卓トス第

一卓ノ左ヲ二トシ右ヲ三トシ次第左右ニ陳列ス

但シ席上ノ廣狹人負ノ多少食卓ノ大小等

時宜ニ依テ位置ヲ定ムヘシ

御卓ノ外大小ニ准シテ一卓ニ四人五人乃至八人

ノ椅子ヲ設テ食卓椅子ノ順序下ニ記ス
皇族ノ宴ニ侍スルアラハ第一卓ニ席ヲ賜ハ
リテ椅子ニツカシムル

特命ニ依テ大臣或ハ一等官員ニ陪卓ヲ許
サル、事アラハ 御椅子ノ向ヒ及ヒ左右ニ椅
子ヲ立ツヘシ宮内大輔侍從長大典醫ハ二
等官ト雖モマタ陪卓ヲ許サル、事アルニ
元卓子ニ就ノ順序主ノ席ヲ第一トシ主

對セルヲ第二トシ主ノ左方ヲ第三トシ主ノ
右方ヲ第四トシ向ヒノ左方ヲ第五トシ六方
ヲ第六トシ又主ノ左方ノ次ヲ第七トシ右方
次ヲ第八トス以下准知スヘシ飲食ヲ薦ムル
ノ次第亦准ス

時刻出御御椅子ニ就カル
宮内卿輔侍宴ノ官員ヲ率テ賜宴ノ席ニ
進ムスヘテ 劔ヲ脱ス

御前ニ對テ最敬禮ス

特命ニテ陪卓ヲ許サル、者敬禮シテ椅子

ニ就ク以下次第ニ敬禮シテ椅子ニ就ク

酒饌ヲ供シ臣下ニ賜フ時行列マッテ

入御群臣磬折了テ退下

賜宴ノ席ニ

皇后出御ノ事アラハ

主上ノ右方同卓但シ此時モ特命ニテ臣下

ニ陪卓ヲ許サル、事アルヘシ

別卓ノ時ハ女官ノ陪卓アリテ別ニ侍宴

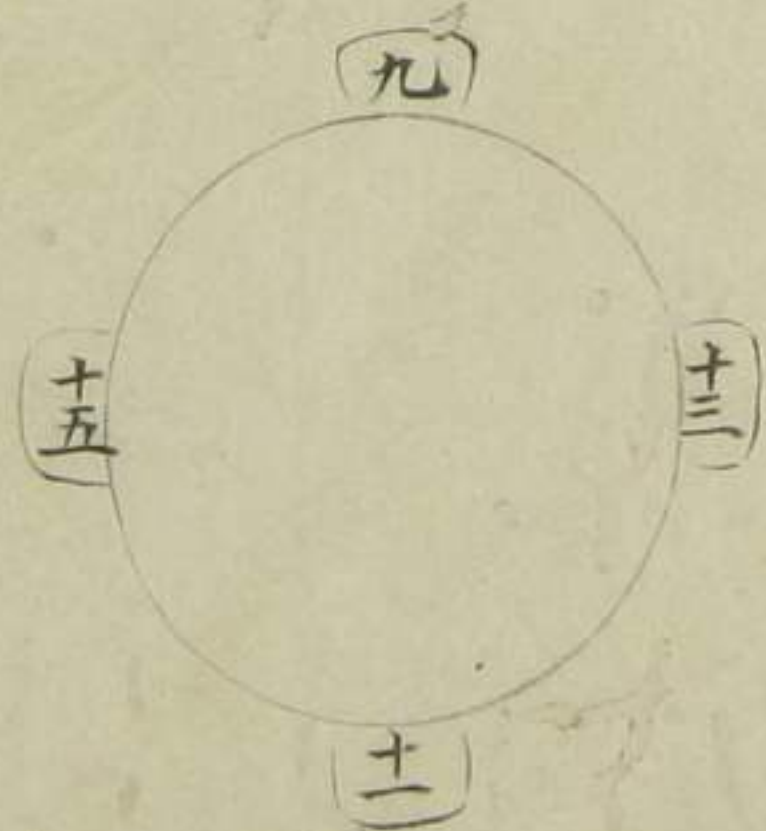
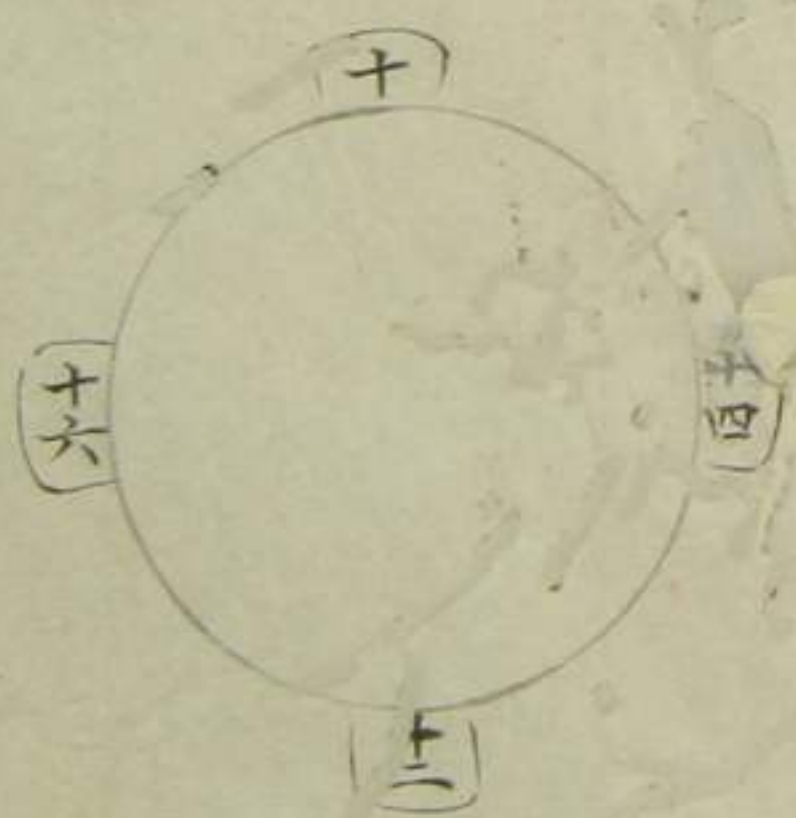
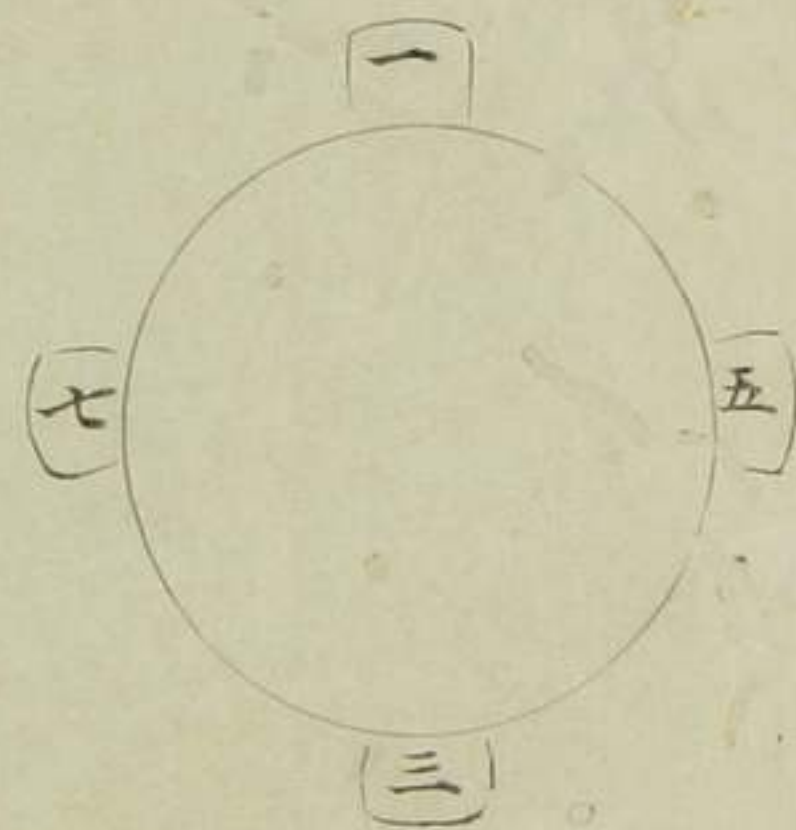
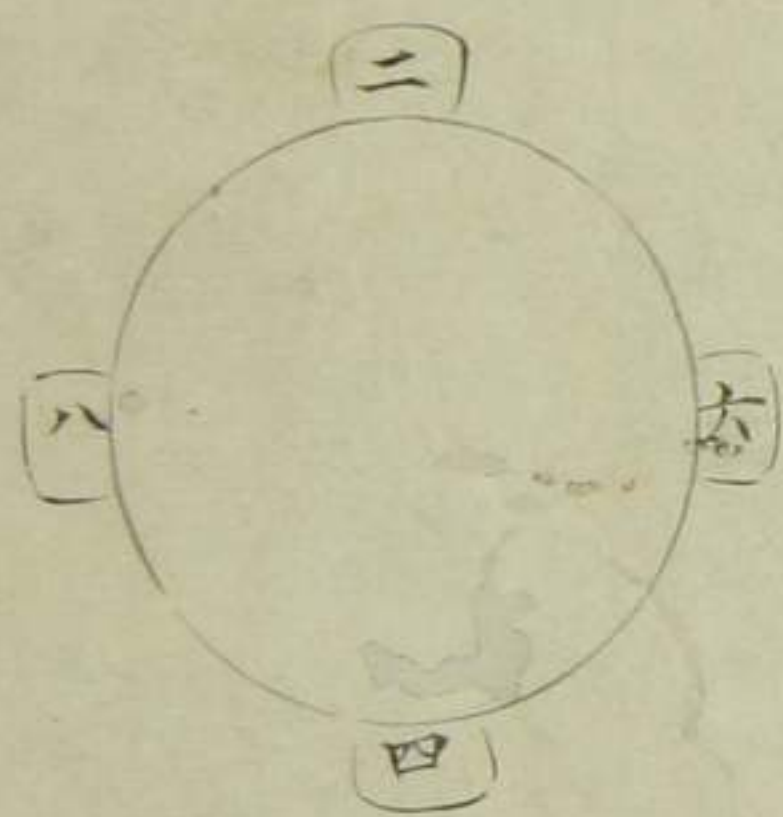
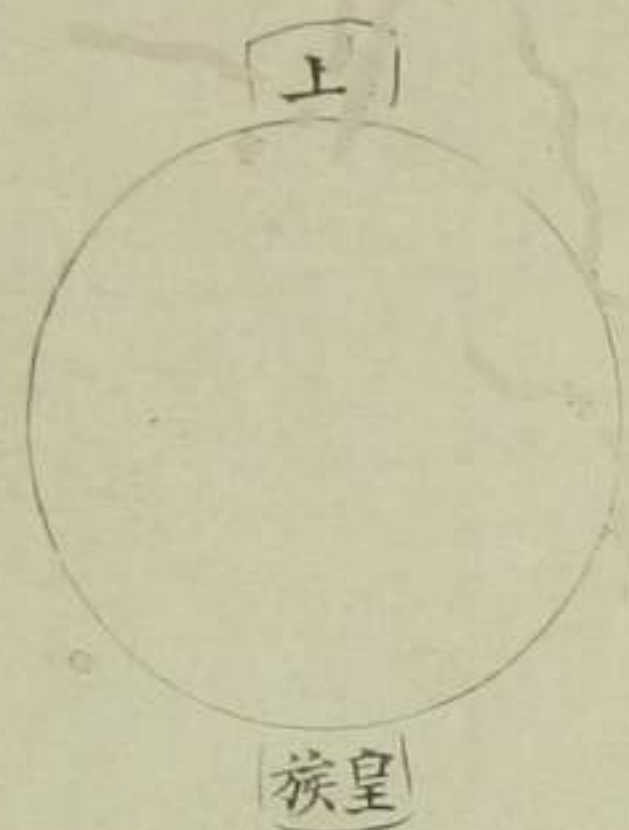
ノ女官モアルヘシ侍宴女官ノ卓ハ御後

方ナルヘシ

出御ノ時臣下椅子ヲ立テ居折最敬禮

入御ノ時磬折等例ノ如シ

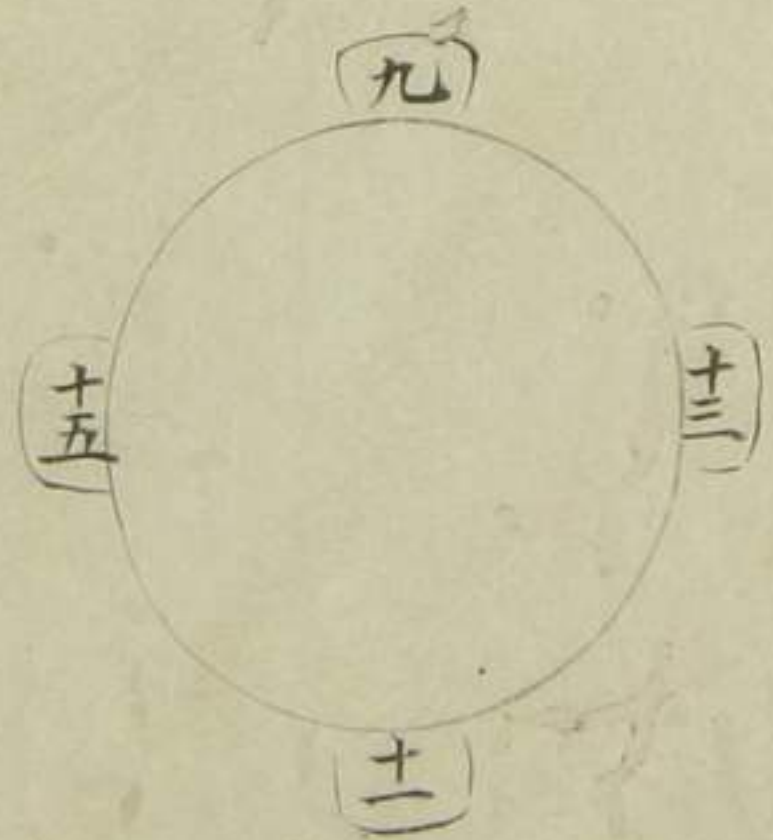
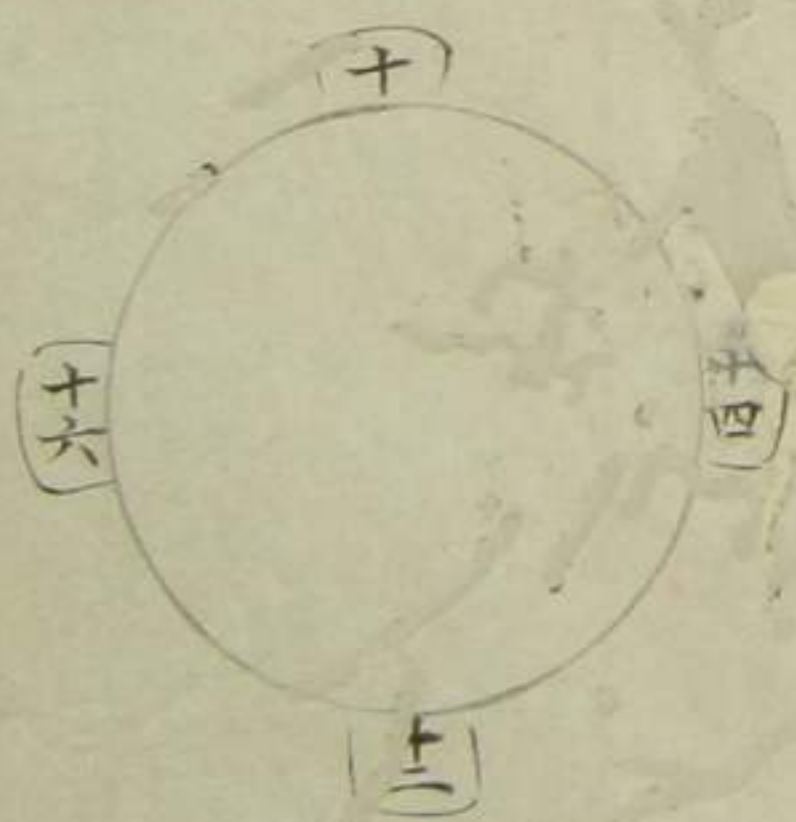
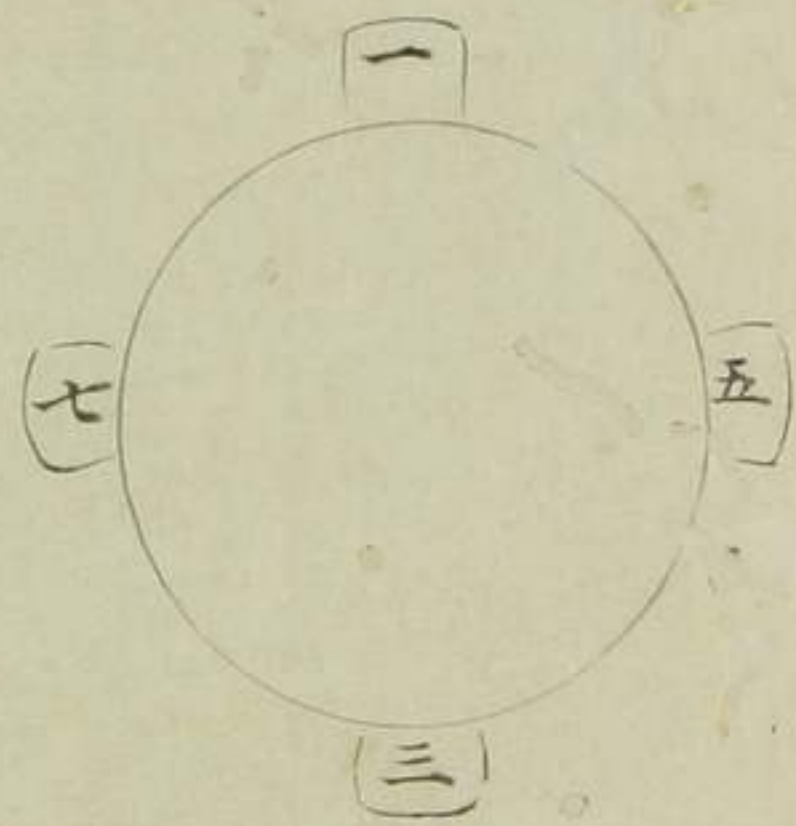
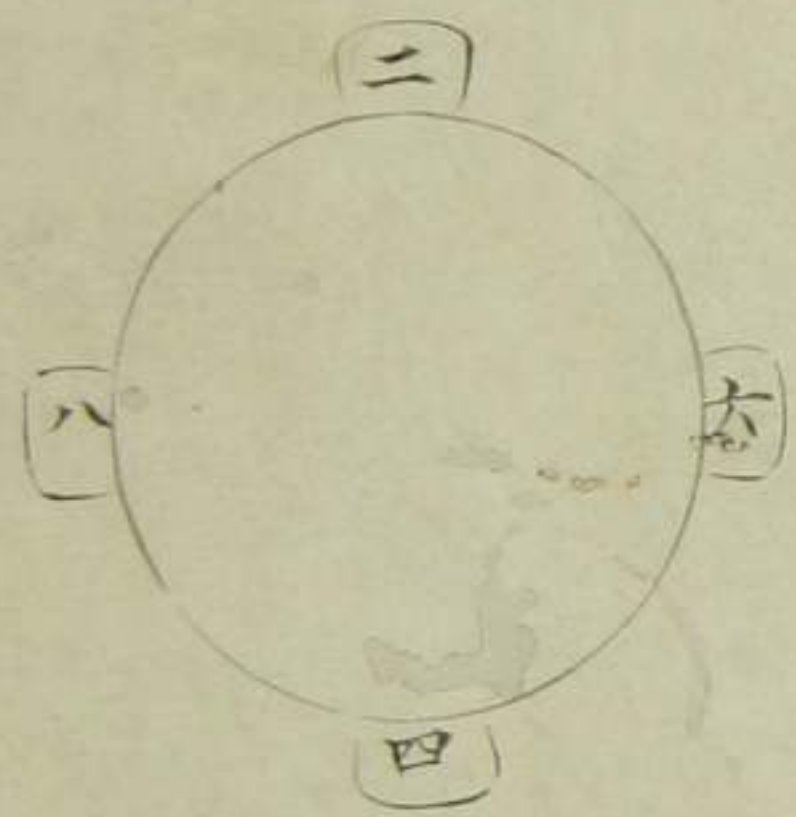
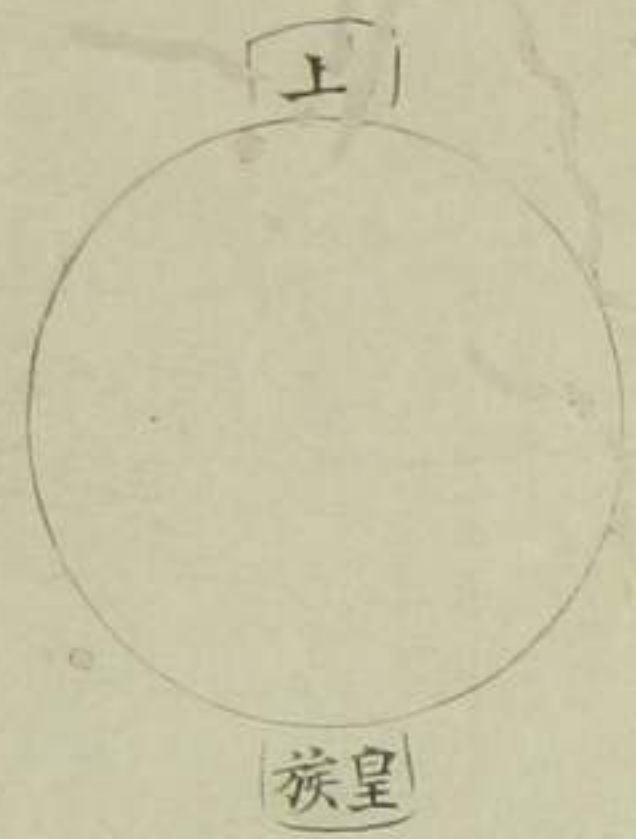
私禮私宴ノ式モ公禮公宴ノ式ニ准シ



付

テ適宜ニ定ムヘキナリ

大正



テ適宜ニ定ムヘキナリ

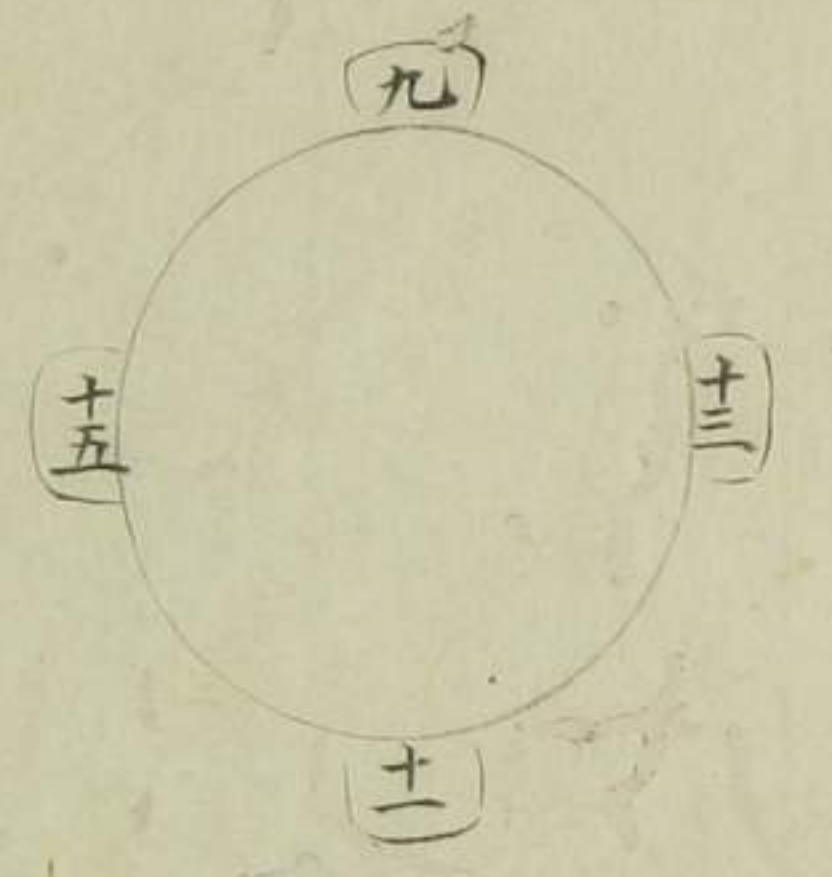
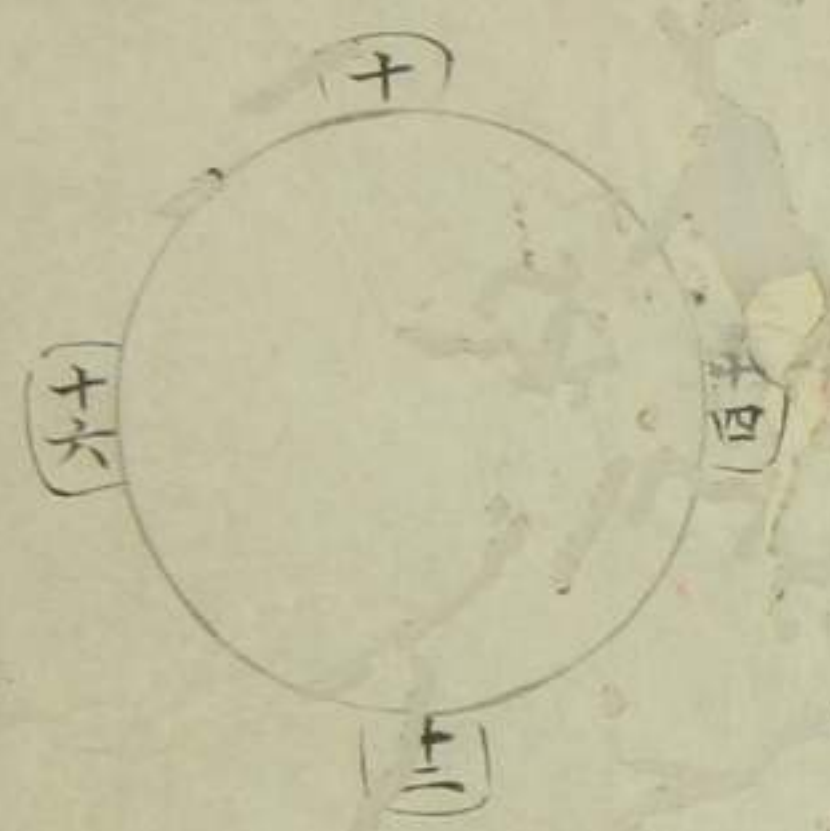
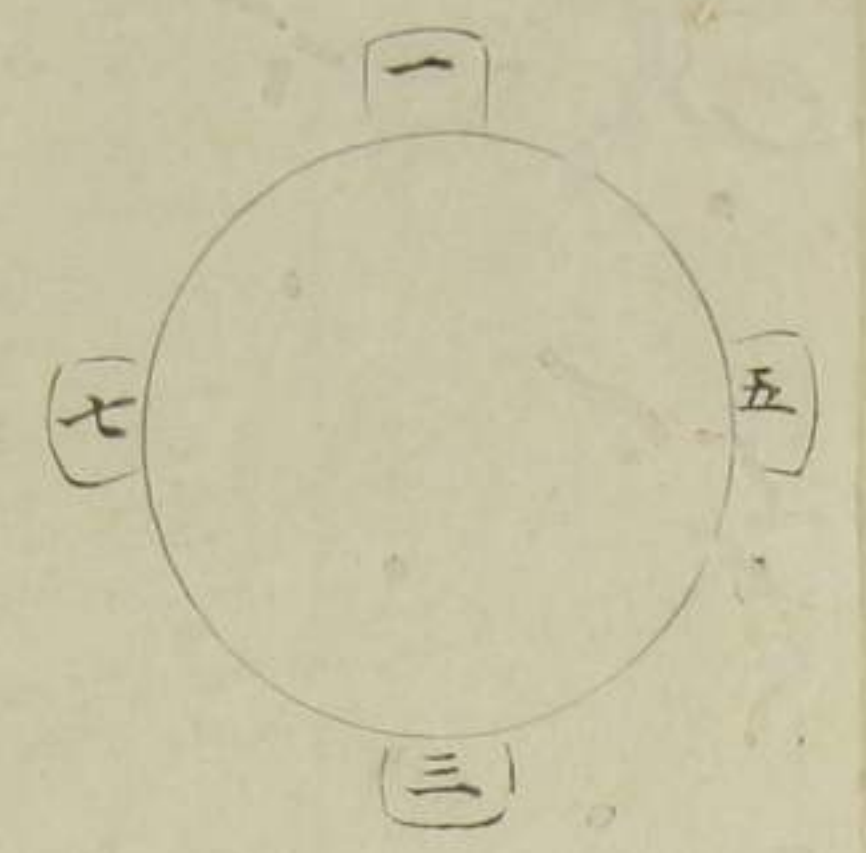
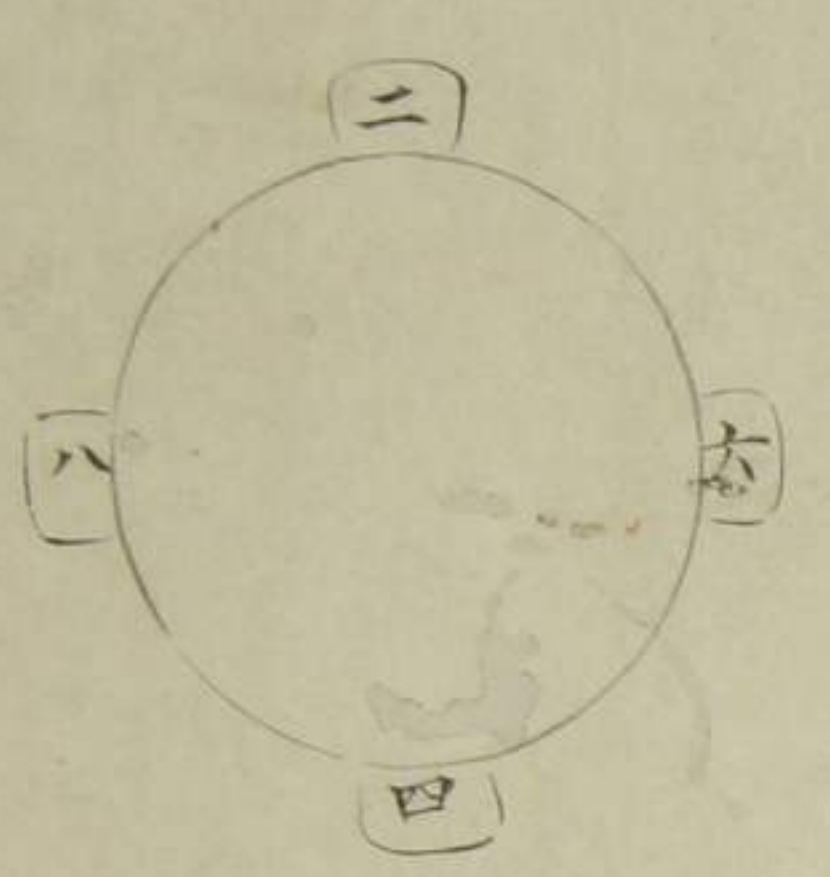
大正

付紙

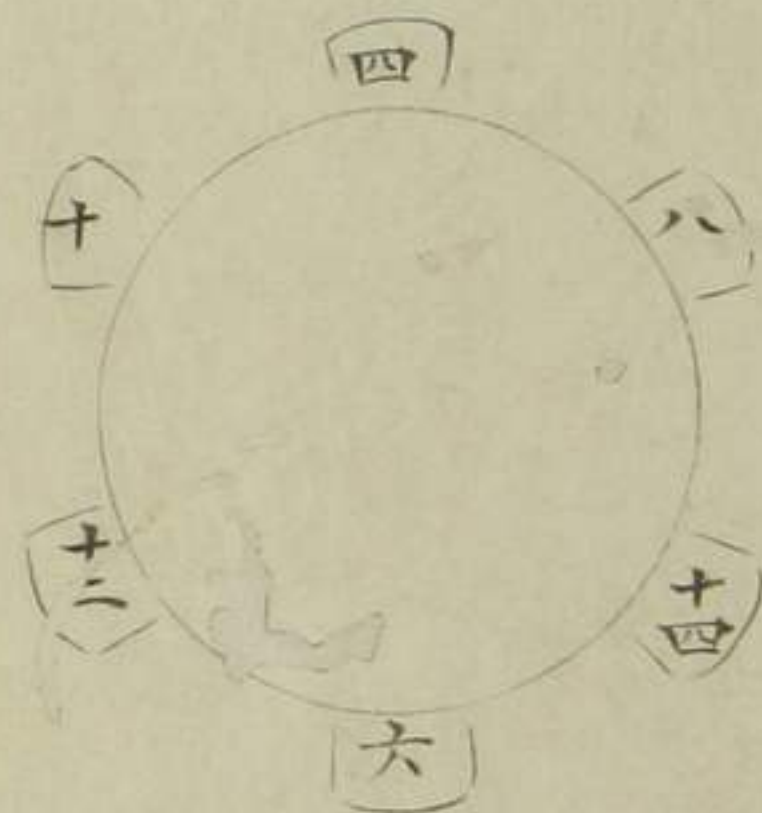
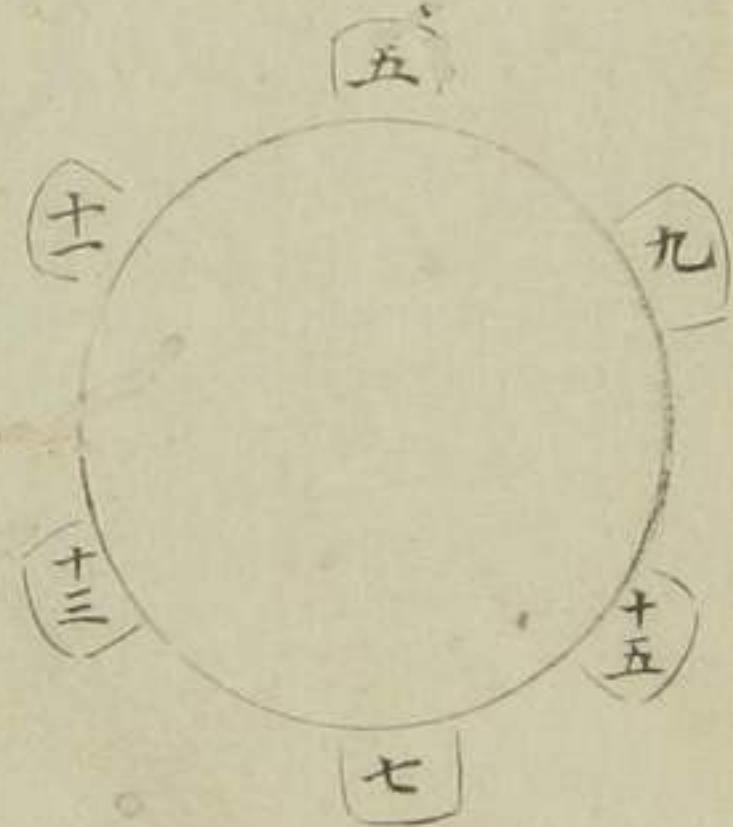
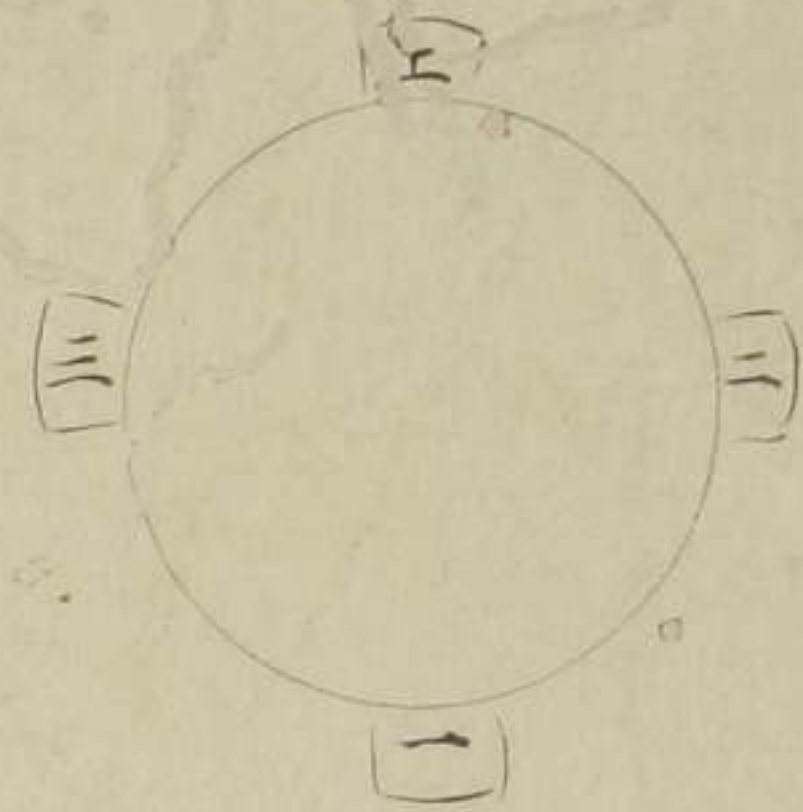
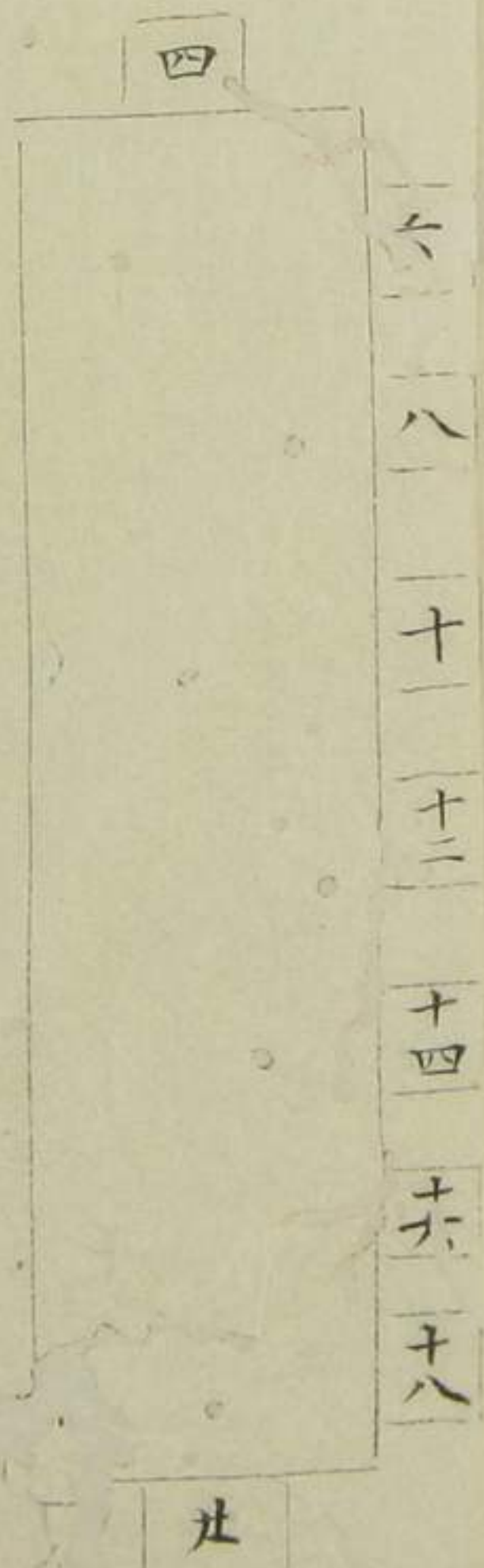
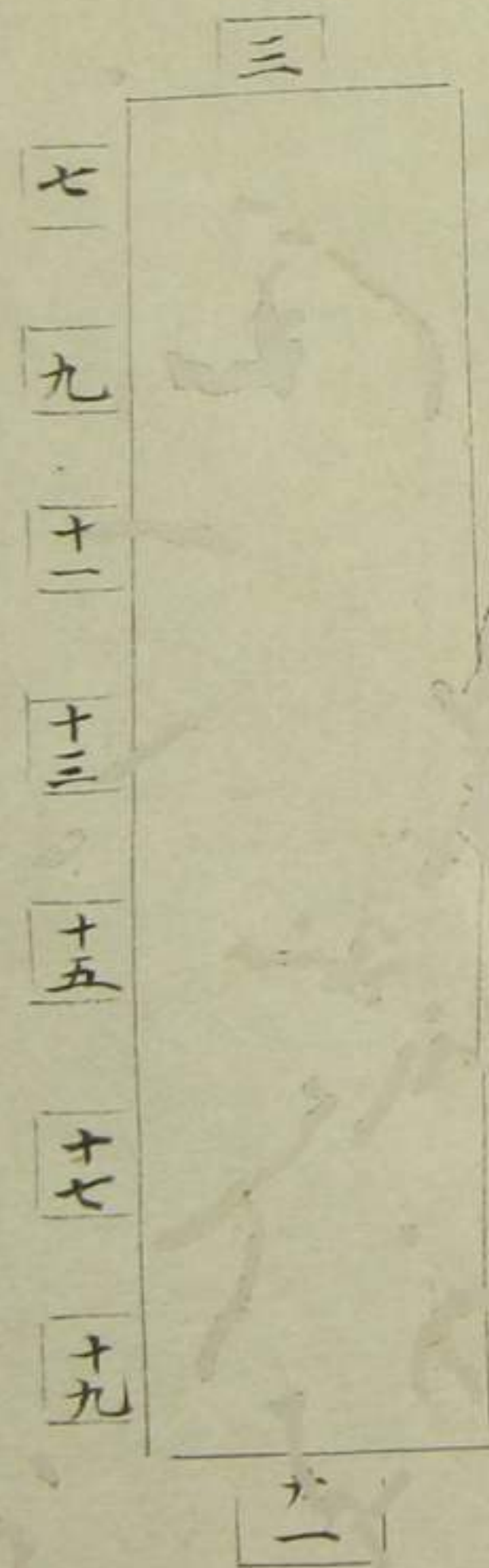
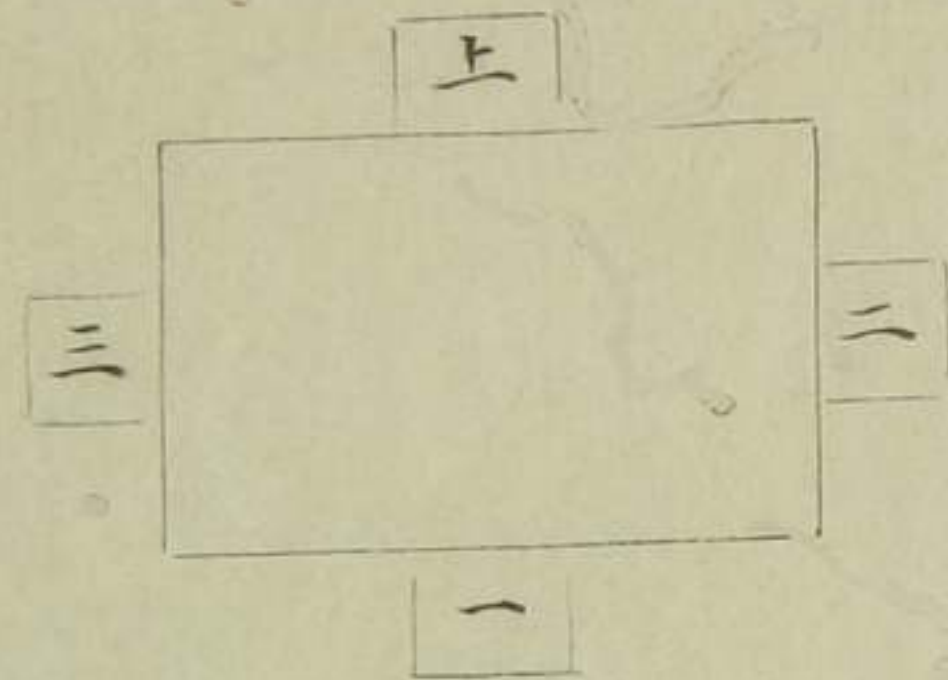
テ、適宜ニ定ムヘキナリ

大正官

皇族

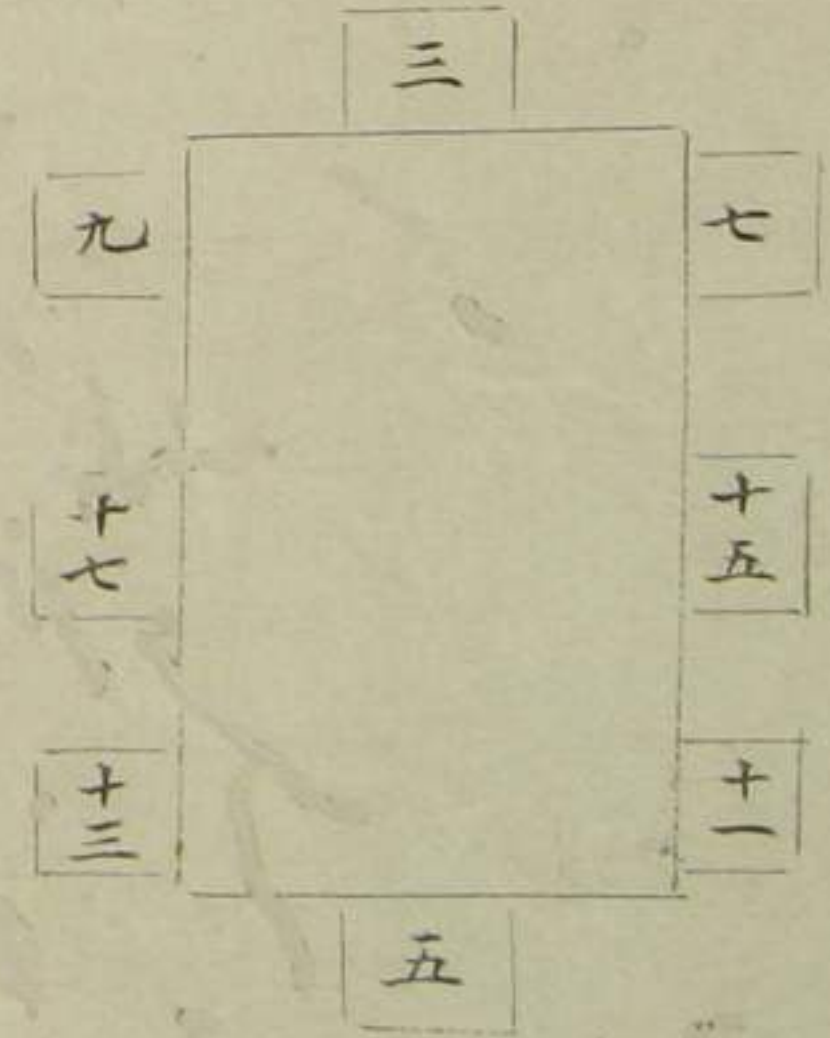
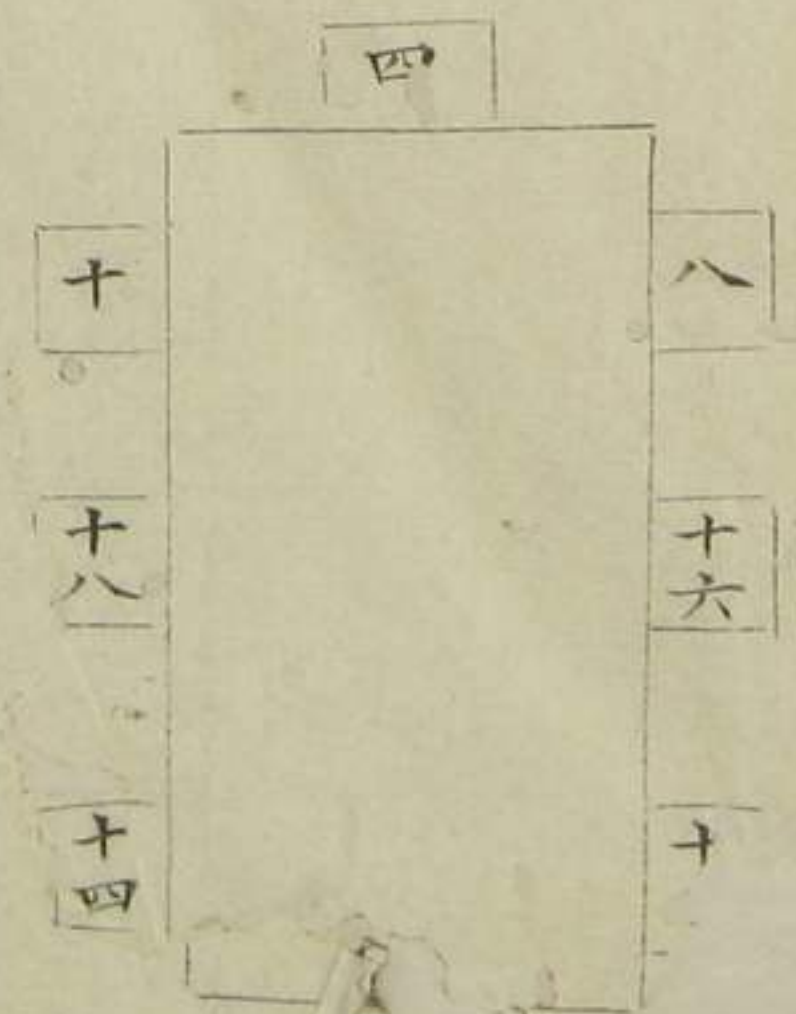
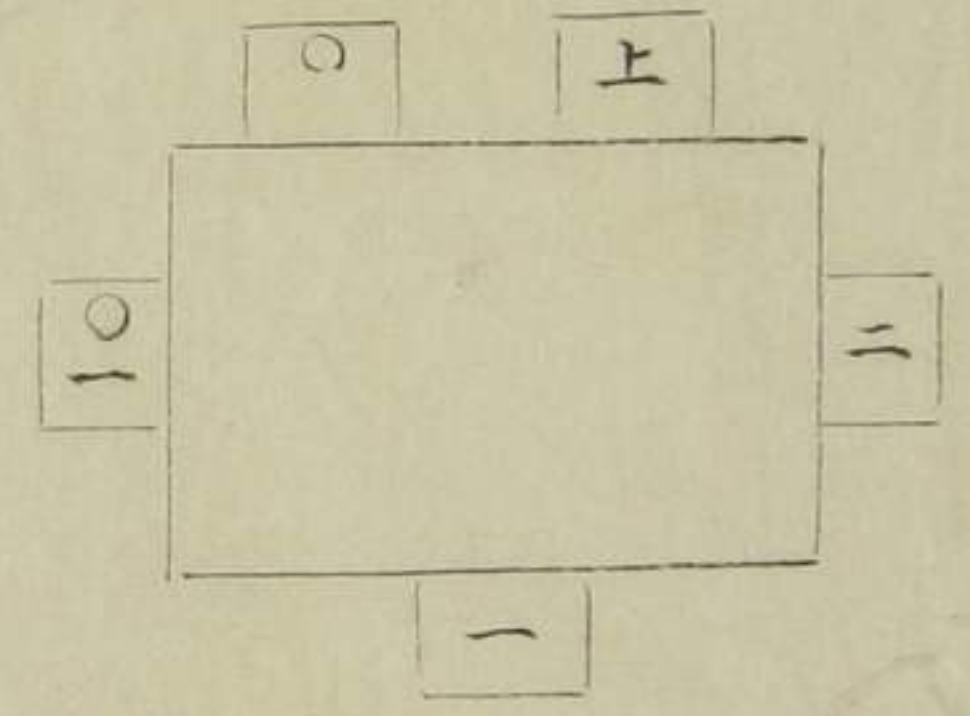
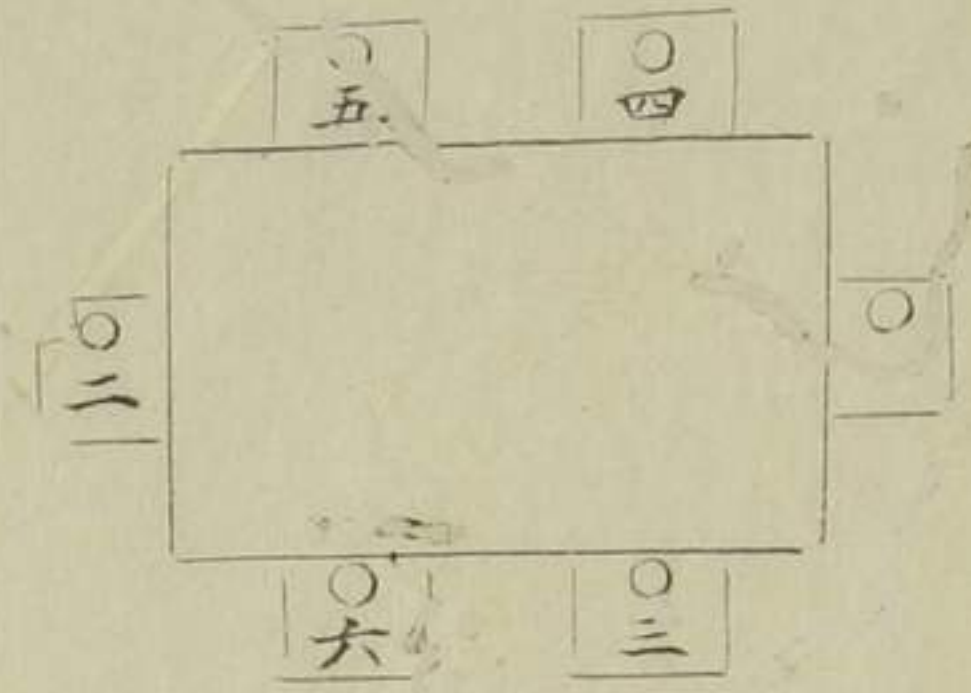


付紙ノ説ニ因リ圖ヲ改メベシ



壬申
四月

儀制課



行年ノ路頭ニテ外國人接遇ノ式

行幸ノ路頭ニテ外國人接遇ノ式

外國公使等車ヲ路傍ニ駐メ立テ禮ヲ行フ

時ハ御車ヲ駐メス立御セス唯帽ヲ脱

答禮シ給フヘシ最公使以上書記官

差等ニ從テ答禮ノ厚薄斟酌アル

リ但シ隨從ノ臣下ハスヘテ載帽ノマ、ニテ答

禮ニ及ハス

雇入外國人ノ既ニ謁見ヲ經タル者路頭ニテ

右ノ禮ヲ行フ時モ同例少シク帽ヲ脱セラル
カヲ以テ足レリトス但シ多年ノ雇入又ハ格
別ノ功勞アル者ト普通ノ者トニ付テ自ラ
答禮ノ厚薄斟酌アルヘキナリ隨從ノ臣
下ハ右同前ノト

其他來住ノ外國人車中徒行ニ拘ラレ
リ路傍ニ止リ相當ノ敬禮ヲ行フ者アル時
ハ脱帽セシメスルノ状ヲ以テ答禮シ玉フヘキ

事ナレトモ此時ニハ隨從ノ内一人脱帽シテ
答禮スルモ可ナルヘシ

壬申四月

儀制

太政官

